

12月 モニターレポート		担当出張所	桂川出張所
担当区間	桂川中流両岸 羽束師橋～府道142号桂大橋（左右岸5.4～12.2km）		
モニター実施日時	令和元年12月10日（火） 9時50分～12時35分		
天候	晴れ		

（見出し）

今月は、羽束師橋（左岸）を桂川の中洲を左に見ながら、鴨川支流（左岸）を北上し、京川歩道橋、新天神歩道橋を東から西へ渡り、久我橋（左岸）から祥久橋（左岸）までをモニターしました。

河川の様子、河川敷の様子、ゴミの不法投棄などについて報告します。

（内容）

先月、久我橋（左岸）から中洲を歩きましたが行き止まりで、羽束師橋まで渡れず往復しましたので、今月は、鴨川と西高瀬川、桂川と連続してのモニターになりました。



羽束師橋の下には、ゴミが散見されました。橋を渡った所には、草津みなと鯉（はも）海道由来の看板があり、昔、ここ横大路の桂川左岸一帯に、大いに栄えた草津湊があった事が説明されていました。自転車道を歩きましたが、散歩する人も多く、サイクリングの人とのすれ違いがありました。



平成25年9月の台風18号による越水対策の為、平成28年から桂川合流点～京川橋間の延長1.5kmにて、流下能力900m³/sを約1.5倍の1400m³/sまで河道を拡げ、護岸を整備し、また漏水を止めるため堤防を厚くする工事が、令和2年8月31日まで実施されているとの事でした。



更に、北上して行くと、ゲートボール場の様な所があり、土手には龍門橋の石板がありました。又、土手の上には、季節外れの綺麗な桜が開花しており、サイクリングロードの下は、ずっと護岸工事がされていました。



京川歩道橋、新天神歩道橋を渡り、久我橋左岸を北上しました。前月、河川敷を歩いたので、今月は、上の自動車道から調査しましたが。交通量も多く（特にトラック）名神高架下は自転車も危ないように思われました。樋門の所では、釣り人が多くおられ、ジャコやバスを釣る人や鯉を狙って、楽しんでおられました。しかし、話を聞くと、魚も慣れていて、1日に2匹も釣れば良いほうで、カワウや鷺が小さな魚を全て食べてしまうとの事でした。



桂川緑地久我橋東詰公園では、平日の為か、利用者は無く、又、前回、気がつかなかったフットサル第1グラウンドと第2グラウンドとの間の川岸側に、ベンチがありました。河川敷にはトラクターも入った一面の畑が見渡せ

ました。それにしても、前回も気になっていた墓所とお地藏様の所には、野犬の足跡も残り、ゴミも散見されました。



祥久橋（左岸）に到着しましたが、橋の下には、ゴミの不法投棄が見られました。



（意見・感想・処置等）

12月のレポートありがとうございます。羽束師橋は京都市伏見土木事務所が管理している橋になります。不法投棄の情報につきましては、橋梁管理者である京都市伏見土木事務所に情報提供させていただきます。

桂川は羽束師から下流は、山崎出張所の管轄になります。レポートで取り上げて頂きました工事も、山崎出張所が実施しています。

龍門橋の石版は、西高瀬川と鴨川の合流した少し下流にあった龍門堰を、京都府が撤去後設置した石版です。鴨川の護岸工事も京都府が実施している工事になります。

名神高速桂川橋上流にある樋門は、鳥羽排水樋門です。京都市下水道局みなみ下水道管路管理センターが管理している施設になります。

久我橋東詰公園は、京都市文化市民局が管理している敷地の広い公園です。

祥久橋左岸下流の農地は、民地と国有地が混在する場所です。レポートにある墓所も、民地の墓地になります。

祥久橋は、京都市南部土木事務所が管理している橋になります。不法投棄の情報につきましては、橋梁管理者である京都市南部土木事務所に情報提供させていただきます。

来月のレポートも楽しみにしています。